

職種別業務説明 行政

相模原市
しごと＆採用試験説明会

2026年6月7日（日）

行政職について

相模原市 しごと&採用試験説明会

2026年6月7日(日)

民間企業と公務員の違い

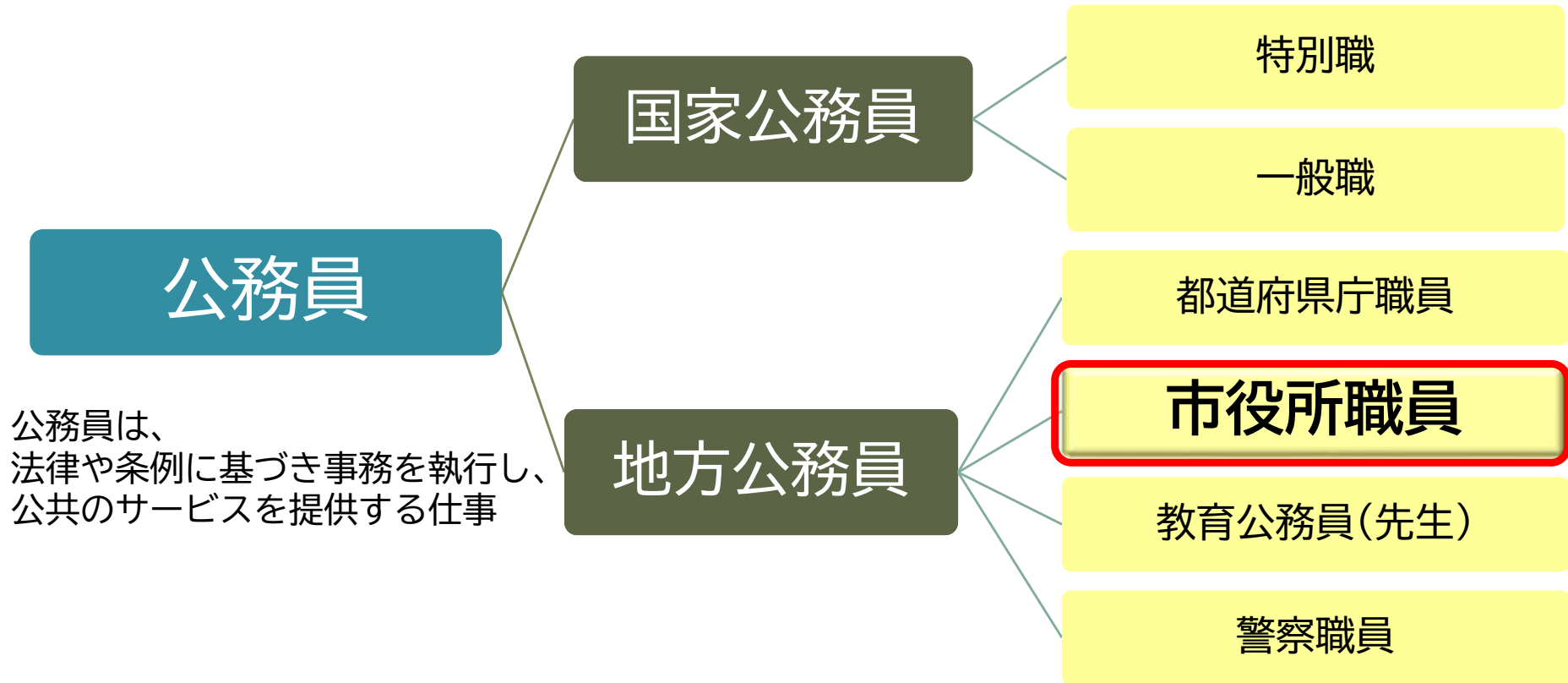
◆民間企業

- ・モノやサービスを提供して対価を得る（利益追求）
- ・自らのサービスを普及させることによって社会を変えていく
- ・人々の生活を快適にする

◆公務員

- ・対価を目的としない（社会全体への奉仕）
- ・法律に基づいた施策によって社会を変えていく
- ・安心して暮らせる環境をつくる（生活の基盤を整える）

公務員の種類



公務員の中でも
最も住民に近く生活に密着しているのが市役所職員
住民の生活を支え、まちの発展を担う仕事

市役所職員の様々な職種

行政

消防

土木 建築
電気 設備

学校事務

化学
臨床検査技師

獣医師
薬剤師
歯科衛生士

保健師

保育士

社会福祉
心理

医師
作業療法士
理学療法士

管理栄養士

教職員

行政職は市役所で最も多い職種です

行政職とは

窓口業務、電話対応、
工事の発注・契約、
予算の執行、企画立案、
条例や規則の制定、資料
作成、会議・イベント運営
などなど

総合事務職
＝何でもやります。
いろいろ経験できます。



相模原市の組織

市長公室

企画 広域 広報広聴 DX

総務局

法務 文書 人事 人材育成

財政局

税金 財政 公共建築

市民局

市民協働 安全安心 文化振興 スポーツ振興

健康福祉局

福祉 保険 年金 生活保護 公衆衛生

都市建設局

都市計画 建築 道路 下水道 土地利用

環境経済局

雇用 産業 環境 清掃施設 廃棄物

子ども・若者未来局

子育て支援 青少年育成 保育

各区役所

区政運営 区民サービス

教育委員会

学校教育 生涯学習 博物館 図書館

消防局

消防 救急

危機管理局

災害対策 危機管理

議会局

議会運営

行政職 ほぼすべての部署に配属
⇒仕事の幅が広くさまざまな経験ができる！
幅広い経験を積みたい人におすすめ！

“「働き方改革」の次に来るもの” 相模原市が他自治体に先駆け、職員の「働きがい向上」に真正面から取り組みます

専管組織「働きがい向上推進室」を新設し、働き続けたい組織への本格転換を目指します



令和7年 11月1日から 通年で職員の軽装勤務 (ナチュラルビズ)を開始します



【目的】

気温や湿度等に合わせた服装による気候変動への対応など

【内容】

これまでのスーツ、ワイシャツ、ブラウスなどに加え、
ノーネクタイ、ノージャケット、ポロシャツ、セーター、
タートルネック、カーディガン、チノパン、スニーカー等で
職員が勤務します

ご理解とご協力をお願いいたします。

行政職のしごと とキャリア

相模原市 しごと&採用試験説明会

2026年6月7日(日)

異動例の紹介(私の場合)

平成21年4月1日	都市建設局 土木部 道路補修課	主事	4年
平成25年4月1日	健康福祉局 福祉部 南生活支援課	主事	5年
平成30年4月1日	危機管理局 緊急対策課	主任	4年
令和4年4月1日	総務局 人事・給与課	主任	4年
		主査	
令和8年4月1日	行政委員会事務局 任用調査課	主査	1年

異動は新たな
チャレンジ

「異動≒転職」と言う人もいます

いろいろな経験をしたい人には、
オススメです！

8:30 ～8:45	出勤 メールチェック、班の情報共有
9:00 ～11:00	採用試験募集案内の作成
11:00 ～12:00	契約事務や庶務
12:00 ～13:00	昼休憩:お弁当を注文
13:00 ～14:30	他課との会議(対面)
14:30 ～16:00	委託業者との会議(オンライン)
16:00 ～17:15	会議結果の共有、次回会議に向けた検討
17:15	片付け、帰宅

任用調査課職員 のある1日

- ・ 業者との会議が多い
- ・ イベントへの参加が多い
- ・ 電話や窓口対応は少ない

緊急対策課 緊急対応班

災害対策本部の設置、防災訓練の実施などに関する
こと



市民の安全・安心を確保

- ・土日や平日夜間の呼び出しがある
(特に台風シーズンなど)
- ・やりがいがある
- ・市全体の動きを把握することができる
- ・判断や対応にはスピードが求められる
- ・事前の専門知識や技術は不要
- ・若干の体力は必要

行政職のやりがい

- ・ 地域住民の生活に密着した仕事が多く、直接感謝される機会が多い。地域のために働きたいという思いを持つ方には特に魅力的な仕事。
- ・ 新しい仕事にチャレンジする機会がある。税務、福祉、教育、環境、都市計画など多岐にわたる業務を経験でき、自身のスキルや知識の幅を広げられる。

資産税課(賦課・償却資産班)の仕事

資産税課は、庁内最大規模の課で、
約80人所属しています！

★主な事務

①賦課担当・償却資産担当

- ・電話・窓口対応(納税義務者、他自治体、弁護士や税理士など)
- ・登記済通知書や償却資産の申告書等の処理
- ・手続き書類の受付
- ・納税義務者の宛名に関わる相談
- ・相続登記のご案内
- ・住民票請求、納税通知書の不着調査 など

②所有者調査担当

- ・相続人調査
- ・「現に所有する者」への課税の切り替え
(相続人全員に課税を切り替えること) など



行政職の職場 (働く場所)

相模原市 しごと&採用試験説明会

2026年6月7日(日)

行政職員の働く場所

まちづくりの基礎的単位として地区の歴史や特性等を考慮した22の区域



行政職員の働く場所

①市役所本庁舎（中央区）



市の本庁機能がある最も大きな職場で、1階は中央区役所になっています。
6階建ての建物に、各局のさまざまな部署が入っています。
第1別館・第2別館と渡り廊下でつながっており、職員会館にはコンビニや体育
室もあります。

行政職員の働く場所

②ウェルネスさがみはら（中央区）



市役所本庁舎の斜向かいにある相模原市総合保健医療センター、通称「ウェルネスさがみはら」です。福祉や子育ての相談窓口、保健所の各部署があるほか、中央メディカルセンターとしての機能も備えています。



行政職員の働く場所

③緑区合同庁舎（緑区）



2011年に開設した緑区西橋本にある複合施設です。
緑区役所の各部署があるほか、土木や福祉等の窓口も備えています。



行政職員の働く場所

④南区合同庁舎、南保健福祉センター（南区）



南区合同庁舎には、南区役所や南土木事務所等の部署が、
南保健福祉センターには、福祉・医療関係の部署があります。
ともに南区相模大野にある施設です。



行政職員の働く場所

⑤各総合事務所・まちづくりセンター (市内22の各地区)



城山総合事務所

新磯まちづくりセンター



相模台まちづくりセンター

旧津久井郡の4地区、城山、津久井、相模湖、藤野は、かつての町役場であった建物がそれぞれ総合事務所として活用され、まちづくりセンターなどの部署があります。また、市内の各地区には、まちづくりセンターが設置され、多くは公民館等と併設する形となっています。

御清聴
ありがとうございました

